

「光と音の速度測定に挑戦」コース

～ 光と音はどうしてこんなに速さがちがうのだろう？ ～

6回連続講座

日程：初日：8月5日(火)

3日目：8月9日(土)

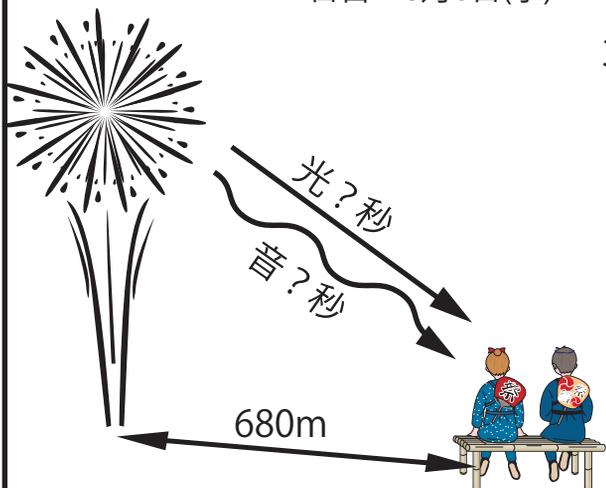
5日目：8月11日(月)

2日目：8月6日(水)

4日目：8月10日(日)

最終日：8月12日(火)

3日目～最終日は名古屋大会場で行います。



講師からのメッセージ

花火があがるとピカッと光の花が散ってしばらくしてドーンと爆発音が聞こえてきます。音速は光速度より遅いからです。もっと速い速度はあるのだろうか？光の速さも有限だといいます。測れないのでしょうか。自分の手で測ってみたいと思いませんか。

測定装置の基本操作を学んだ後、次のテーマから1～2題を選んで研究を行います。

- ・1/10気圧まで下げると音速はどうか？
- ・CO₂ガス中では音速はどうか？
- ・Heガス中では音速はどうか？
- ・水中の音速は測れるか？
- ・ムチの先端の速度は音速を越えるか？
- ・空気中を進む光の速度を測ろう
- ・テレビのゴーストで電波の速度を測ろう
- ・いろいろな物体中の音速、さらに自分の考えたアイデアによる測定方法を追求しよう。

最終日には名古屋大学大学院素粒子研究室・丹羽教授による最前線の研究の話が予定されています。

時間：各回とも午後1時～4時

場所：名古屋市科学館・名古屋大学

講師：林 熙崇 氏

対象：高校生

定員：14名

受講料：3,600円（材料費含む）

申し込み：「往復葉書」または「電子メール」「ホームページ」にて（講座タイトル（光と音）郵便番号住所、氏名、学校、学年、電話番号）を記載して申し込んでください。

応募者多数の場合は抽選になります。

受講者募集

締め切り：7月18日（金）必着

問い合わせ・申し込み先

名古屋市科学館 先進科学塾係

〒460-0008 名古屋市中区栄2-17-1

Tel：052-201-4486 Fax：052-203-0788

e-mail：refresh@ncsm.city.nagoya.jp

http://www.ncsm.city.nagoya.jp/news/

主催：名古屋市科学館

協力：名古屋大学大学院素粒子物理学研究室